Colors, Future!
いろいろって、未来。
川崎市

かわさきの上下水道

NO.41
令和2年8月発行

川崎市上下水道局
サービス推進部サービス推進課
〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1
☎044-200-3097 FAX044-200-3996

貯水状況（R2.7.30現在）

相模湖	84%
津久井湖	93%
丹沢湖	91%
宮ヶ瀬湖	99%
4湖合計貯水率	94%

目　次

▶備えて安心！備蓄のススメ‥(A) P1
▶応急給水拠点のご紹介‥‥(B) P2
▶排水樋管周辺地域における浸水対策‥‥‥‥‥‥‥(C) P3
▶小規模受水槽水道の点検調査の実施について‥‥(D)
▶第３回山北町ー川崎市交流事業の開催中止について(E)
▶プレゼントクイズ
▶生田の天然水「恵水」配送サービスのご案内
▶お問い合わせ P4

広報紙「かわさきの上下水道」は、年4回(5、8、12、3月)発行しています。
次回の発行は、12月下旬の予定です。

防災特集

特集01

備えて安心！備蓄のススメ

9月1日は「防災の日」。皆さんは、日頃から災害に備えていますか。いつ起きるかわからない自然災害。上下水道局では、いざという時のため、飲料水と携帯トイレを各ご家庭で備蓄していただくようお願いしています。すでに備蓄をしている人も、これから備蓄を始める人も、ご家庭の備えについて見直してみませんか。

1 飲料水を備蓄しましょう

災害時の備蓄品として定着しつつある飲料水。
皆さんはどれくらい備えていますか。

- 1人あたり1日3Lの水が必要です
- 最低3日分、できれば7日分備えましょう
- ご家庭で何L必要か計算してみましょう

2人暮らしの場合

最低でも　1人1日**3**L×**2**人×**3**日分=**18**L
できれば　1人1日**3**L×**2**人×**7**日分=**42**L

飲料水の備蓄量足りていますか？

市民意識調査(令和元年度)によると、「災害時に備えて飲料水を備蓄している」と答えた人は全体の約71%でした。
しかし、そのうちの約39%の人は、備蓄している量が3日分に達していません。飲料水の備蓄意識が高まっている今、備蓄量についても見直してみましょう。

2 携帯トイレもお忘れなく！

意外と盲点なのが災害時のトイレ問題。
携帯トイレもご家庭の備蓄品に加えましょう。

- 災害時は下水道管が破損しトイレが使えないことも
- 食糧や飲料水に加え、携帯トイレも備蓄しましょう

携帯トイレはなぜ必要？

災害時は、トイレに行く回数を減らすため水分摂取や食事を控えたり、排泄自体を我慢したりすることがあります。トイレが満足に使えないと体調を崩してしまうおそれもありますので、心身の健康のためにも携帯トイレの準備は非常に大切です。

コラム　上下水道局も災害対策を進めています！

上下水道は重要なライフラインであることから、災害時にも機能を維持できるよう、施設の耐震化のほか、水道管路や下水道管きょの更新を進めています。また、万が一断水してしまったときのため、**応急給水拠点**の整備も進めています。⇒詳しくは２ページ